

病院前救護所運営イメージ（基本レイアウト・流れ）

- ①他病院前救護所トリアージにて黄・赤で搬送
- ②救急隊によるトリアージにて黄・赤で搬送
は、ダイレクトに病院内へ

他院・域外搬送

搬送先は医療本部もしくはEMISで調整。
搬送方法手配は医療本部で調整（消防依頼等）。

【病院】 済生会習志野病院、習志野第一病院、津田沼中央総合病院、谷津保健病院

・中等・重症傷病者は治療・一旦院内で病状確認・安定させる処置が必要となるため、より高度な医療提供ができる院内へいれる

院内

情報伝達・共有

…病院へ情報集約一本化

【救護所→病院への内容】

運営状況、人員・医薬品等要請、傷病者の引継ぎ等

【病院→救護所への内容】

被災状況・受け入れ状況等

黄

院内治療へ

赤

院内で病状安定処置
院外搬送へ

黒

院内遺体安置エリアへ

→収容困難の場合、
医療本部と対策本部で会場確保

緑

院外治療ブースへ
傷病者は自力移動

判定結果

病院前救護所

雑務責任者

病院前救護所運営の外回り
（人員・医薬品調整等）

【トリアージブース】

医師・介助者
トリアージ判定

誘導係

受診者

【治療ブース】 医師・介助者

緑・軽症者治療

・処置終了後、処方薬等がある場合は病院最寄り薬局へ

・自宅・避難所へ帰宅

病院最寄り薬局（数か所）

病院前救護所体制案の要点

- ・4か所の病院前に病院前救護所を設置
- ・病院前救護所にてトリアージと軽症者（トリアージ緑）治療。病院内にて中等～重症傷病者（トリアージ黄・赤）は院内にて処置。薬は病院前最寄薬局にて処方。
- ・情報は病院へ情報を集約し、医療本部等と情報伝達・共有する